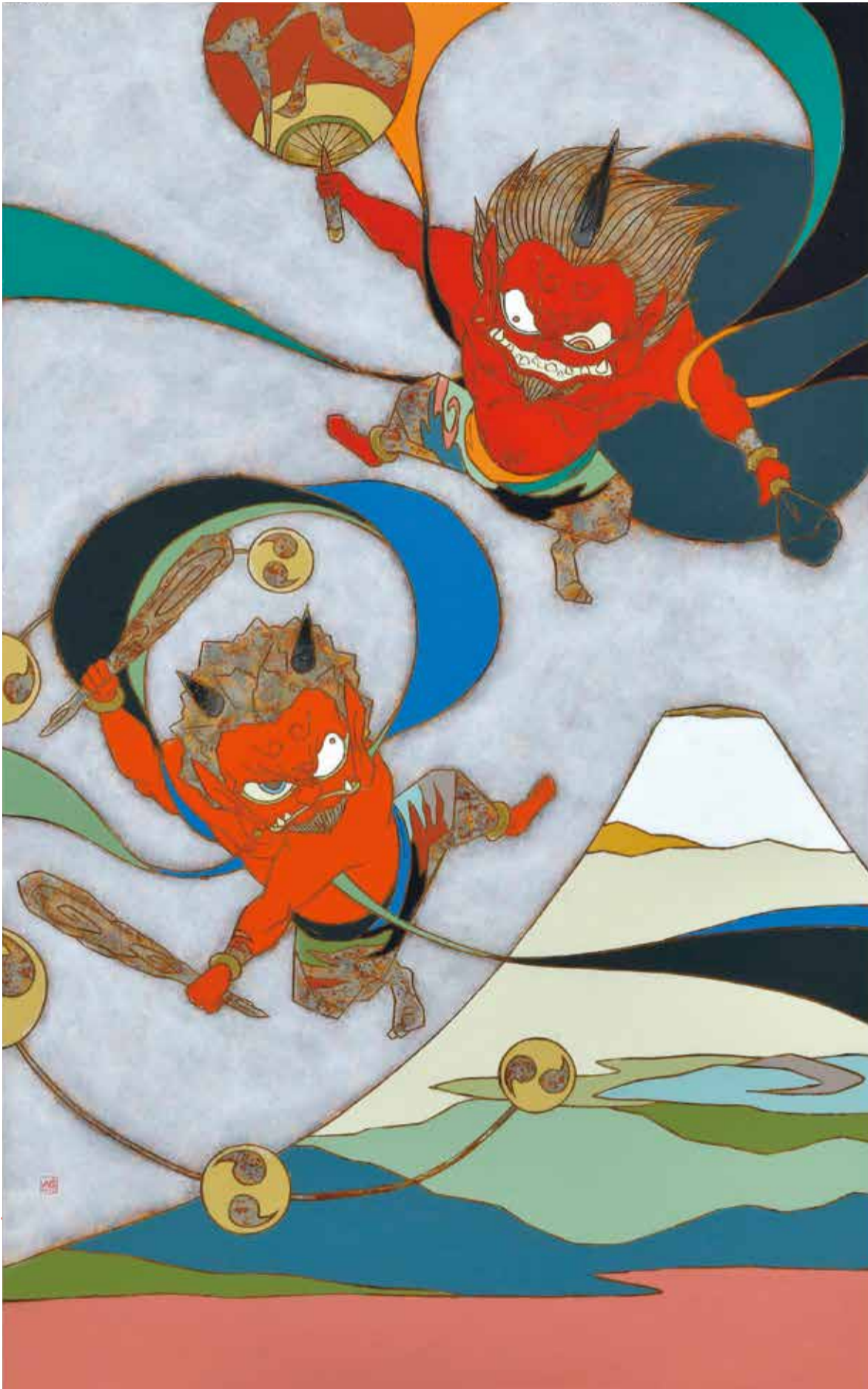


三田4・5丁目・高輪
白金・白金台

発行：高輪地区総合支所 協働推進課
編集：みなとっふ編集室



<http://www.city.minato.tokyo.jp/takanawachikusei/takanawa/koho/saishin.html>



CONTENTS

- 2 地域で活躍する女性たち
岡部 美樹 さん
- 2 健康を守るために活動する仲間たち
- 3 この街にこの人あり
馬淵 清資 さん (北里大学名誉教授)



- 4 5 地域のおしあと
白金台地区の「目黒通り」その5

- 6 おすすめ料理
アレルギー除去食
ジャガイモ生地のもちもち餃子

- 6 私だって地域の一員！
猫のマリー



- 7 みなとっふ子ども編集室
- 8 区からのお知らせ

表紙絵 富嶽風神雷神図
[タイトル] 富嶽風神雷神図
[作者] 瀧下 和之さん (高輪在住)

「日本人のこころ」でもおとなし

2020年、東京オリンピック・パラリンピックの開催、高輪ゲートウェイ駅の暫定開業などにより、多くの外国人が高輪地区を訪れることが予想されます。高輪地区には、泉岳寺、東禅寺を始めとして、歴史的遺産が多く残されており、それにまつわる物語も語り継がれています。

高輪地区が大好きで、毎年、高輪地区を訪れる知人のアメリカ人夫婦の感想は「高輪地区には歴史を感じるのと同時に、道にはゴミが少なくとてもきれいで日本人のこころが現れている」とのことでした。

日本人の多くの方が持っている「他人に対する気遣い、思いやり」、「秩序を重んじる、礼儀正しさ」、「わび・さびにつながる謙虚さ」、「四季の変化を感じる繊細さ」など「日本人のこころ」の美点は普段、我々日本人はあまり意識していません。

道をきれいにする、季節の花を飾る、夏は打ち水をする、整列乗車をする、忘れ物を届けるなどで「日本人のこころ」に接した外国人は日本の文化の高さに驚くとともに、素晴らしい印象を受けて帰国することができるといでしょう。お金をかけることだけがおもてなしではないのではないのでしょうか。「日本人のこころ」を発揮して、外国の方をお迎えたいと思います。

太田道灌がわか雨にあってたので蓑を借りてあばら家に立ち寄った時、そこにいた娘が山吹の枝をそっとさしだした話を思い出します。

「七重八重花は咲けども山吹の実のひとつだになきぞかなしき」

この娘、蓑はなかったのですが、こころでおもてなしをしたのではないかと思います。

(担当/安藤)

地域で活躍する 女性たち

料理界 世界最高峰の名誉「フランス料理アカデミー」に 日本人女性シェフ初の会員を授与された岡部美樹シェフ

■フランス料理だけでなく和食を始め 世界各国の料理を手がける

辻調理師専門学校で学び在学中に数多くの賞を受賞して卒業後、渡仏し料理学校や、レストランで修行。帰国後ホテルのメインダイニングに就職。その後、渡米しワシントンD.C.ホワイトハウス指定のレストランへ。他、数カ国にて料理を学び、韓国宮廷料理も継承している。2018年10月、ホテルオークラ元総料理長、服部学園服部校長より推薦を受け、フランス料理アカデミー会員を授与された。

■正しい食の提案

健康に役立つための「正しい食の提案」で元気回復されている方が多く、その原点は、幼い頃から祖母が手作りで作ってくれた毎日の食事やおやつであるとのこと。

また、『野菜も肉も魚も命があります。最高の料理に仕上げ、食べる人から美味しいと思ってもらえたら、食材料として本望だと思います。余す所なく良い料理にしたい。』と語る岡部シェフの信念が、料理人としての腕に磨きをかけたのだと思う。

■現在の活動

港区白金1丁目のスタジオでフランス料理講習会、フグ、すっぽんやハモなどの賞味会等を手がける。また、「出張料理人」として各家庭や指定場所に訪問し、100名位までなら一人で料理対応可能とのこと。



■チャリティー活動&ボランティア活動

自然災害に遭われた方々や、病気に悩む子供達のためのチャリティー活動を主催。第8回は、世界一に輝いた友人ヴァイオリニストと、澄んだ音色を奏でるギタリストのコンサートを聴き、岡部シェフの料理を食し、白金トモコベーキングスタジオのデザートを楽しむ、世界最高水準が結集するプログラム。直近では2020年3月22日(日)開催。ボランティア活動としては、港区の災害時通訳フランス語登録。上級救命技能認定。

(詳細は岡部美樹オフィスホームページをご参照ください)

(担当/弘川、松島、滝川、矢野)

健康を 守るために活動する 仲間たち

白金台どんぐり児童遊園で行われている 練功十八法体操



白金台どんぐり児童遊園で、早朝6時30分からのラジオ体操と6時40分からの練功十八法体操に70名を超える方々が参加されています。小雨の時でも10数名の人々が集まり、励んでいます。

練功十八法は上海から始まり、今では上海市の無形文化遺産として登録され、中国の健康体操として世界中の人々から愛されています。音楽に合わせて誰でも、どこでも、いつでも気軽に15分でできる呼吸体操です。その中には十八種類の節があり、

首、肩、腰、足の筋肉をほぐす効果のある比較的軽めのストレッチ体操です。

ラジオ体操に練功十八法を加え、動と静の運動のバランスが良く、中高年層に喜ばれています。最近子どもも親とともに参加する姿が見られるようになりました。

誰でも無料で参加できます。どうぞ、お気軽にご参加ください。(発起人 山内英徳氏 他)



(担当/安藤)

この街にこの人あり

北里大学名誉教授 馬渕 清資 先生

「バナナの皮はなぜすべるのか」という研究でイグノーベル賞を受賞しました

「専門の研究はどのようなことですか？」

生体工学（バイオエンジニアリング）です。私は東工大で人工関節の研究で工学博士号を取得しました。北里大学の医学部と医療衛生学部で人工関節の研究を40年続けました。私が研究を始めた当時、我が国の人工関節の症例数は年間7000例程度でした。それが、今や20万例を越えています。

工学と医学を結び付けたのですね。

近年、医工連携というフレーズは、良く聞かれるようになってきました。しかし、私が目指してきたのは、医学と工学の融合です。融合とは、それぞれの分野の研究者が連携して研究するのではなく、一人の研究者が医学・工学を極めて初めてできることです。この半世紀、医工融合を成功させたのは、北里大学と九州大学の研究

者だけです。私が創始した生体工学研究室は、現在もネット上の検索順位が第1位です。

人工関節をつくる時、工学では、力が発揮できるように強く大きなものをつくらうとします。医学では、異物の侵入による身体への負担を減らすように、できるだけ小さなものをつくらうとします。医学と工学では基本的に矛盾するもので、それを結びつけるのは大変なことなのです。義足・義肢は身体の外にあるので、人工関節の争点の問題は軽いのですが、人工関節は身体の中にあるため、人工関節材料の破片が身体に与える影響とか、様々な難しい問題を抱えています。

また、人工関節には20年とか30年といった長期の耐久性が求められます。これは、一般の機械部品では保証できない厳しい条件です。

2014年にイグノーベル賞を受賞されていますが、イグノーベル賞とは？

笑いをとって、考えさせるといって賞です。笑いをとり、かつ学術的な価値が認められる研究というのは、なかなかないです。これを目指すのはノーベル賞より難しいかもしれません。（笑）

イグノーベル賞を受賞されたきっかけはどのようなことですか？

摩擦とか摩擦を議論する日本トライボロジー学会というのがあり、その学術雑誌に「バナナの皮の摩擦係数」というタイトルで投稿したら、採用され掲載されたのです。その論文をイグノーベル賞の審査員が見て面白いと思ったのでしょう。イグノーベル賞の応募は毎年100000件ほどあるそうですが、私は受賞のために一切働きかけをしていませんでした。

受賞した研究内容について教えてください。

人間の関節には滑りやすい粘液があります。バナナの皮の表面の材料とよく似ています。バナナの皮の滑りやすさを研究し、人工関節に應用しようと思ったからです。バナナの皮を床に置き靴を滑らせて、いろいろな条件を与えてセンサーで測定しました。バナナの皮を靴で滑らせると摩擦係数は約1/6になります。確かに滑りやすくなることが実証されました。

授賞式に出席されたのですね。授賞式の様子はどうでしたか？

受賞がわかったのは通知の手違いがあったりして、授賞式の1ヶ月前でした。それから、準備が大変でした。授賞式でいかに笑いをとるか、考えました。

アメリカ人が誰でも知っているコメディ映画『天使にラブソングを』の挿入歌『I will follow him』の替え歌を歌い、バナナ、バナナと連呼することにしました。また、バナナで滑る絵のパネルをつくりました。

大きな強いものがバナナで滑ってひっくり返るのが面白いと思い、ゴジラが滑って転んでいる絵を描きました。歌と絵のプレゼンテーションは大うけでした。

授賞式はハーバード大学の1000人収容のシアターホールで開催され、満席でした。発表時間は1分間で、1分経つと8歳の女の子がでてきて「退屈だ」「退屈だ」といいます。そこで、女の子にお菓子を与えて買収し、時間を延ばすようにしたのですが、買収はあまり効果がなかったです。（笑）

メダルとか賞状はもらったのですか？

楯と賞状をもらいました。本物のノーベル賞と違って安っぽいですが。また、副賞として10兆ジンバブエ・ドルの賞金をいただきました。10兆ジンバブエ・ドルは、数千万円に当たりますが、発行年が古く、実際には使えません。古銭としてネット通販なら30000円位で売っています。（笑）



イグノーベル賞の賞状と楯と副賞



授賞式で発表した、バナナの皮で転ぶゴジラの絵

日本人が14年続いてイグノーベル賞を受賞していますが、日本人はユーモアのセンスがあるのですか？

日本には「落語」という笑いの文化があります。欧米には笑いの文化はなく、チャップリンのように、自分を貶めて笑いをとるだけです。笑いを文化に高めたのは、日本人だけです。

若い人に贈る言葉があれば教えてください。

環境問題に取り組んでほしいですね。今地球上では、生き物の種の数がどんどん減っています。人間がテリトリーを拡大し続けると、1800年後に地上がすべて砂漠になって、全生物が絶滅します。

ちなみに、我が国では、過去100年間で、草地在10%から1%になっています。今後100年経つと草場がなくなります。生態系の根元が崩れます。このようなことがないよう、地球環境を維持することに取り組んでほしいです。

（担当／安藤、松島、黒瀬、平尾）



【プロフィール】 馬渕 清資 (まぶち きよし)

- 1950年生まれ
- 1973年 - 東京工業大学工学部卒業
- 1978年 - 東京工業大学大学院博士課程修了。工学博士号取得。
- 1978年 - 北里大学医学部助手
- 1980年 - 北里大学医学部講師
- 1991年 - 北里大学医学部助教授
- 1994年 - 北里大学医療衛生学部教授
- 2014年 - イグノーベル賞受賞
- 2016年 - 北里大学名誉教授
- バイオトライボロジー研究会会長

⑥ 白金台どんぐり児童遊園

面積約6000㎡と高輪地区では2番目に広い公園です。設計の段階で住民の意見が取り入れられています。開放的な広場や築山があり、どんぐりのなる樹木もたくさん見られます。夏には水遊びが楽しめる「じゃぶじゃぶ池」があり子どもたちに大人気です。

「どんぐりパトロール小屋」が設置され、警察官や地域住民のパトロール拠点となっています。

白金台町二丁目町会中島章雄会長以下地域住民が定期的にパトロール、道案内を行っています。

夏のラジオ体操には毎日400人が参加し、年3回のところろ市には毎回2000人が訪れます。

⑧ 白金の森

白金台5丁目にある福祉・介護・支援の総合施設

- 港区立特別養護老人ホーム
- 港区立高齢者在宅サービスセンター
- 高輪地区高齢者相談センター (港区立地域包括支援センター)



⑨ 自然教育園

自然教育園は大都市「東京」の中心部にありながら、足を踏み入ると、山の中を散策しているように野鳥の声を聞きながら豊かな緑を楽しむことができます。ゆっくりと散歩すれば森林浴もできて心を休めることができます。

⑩ 東京都庭園美術館 (国の重要文化財)

東京都庭園美術館は1933(昭和8)年に内装をアール・デコとよばれる装飾様式で建てられた旧朝香宮邸です。1983(昭和58)年に美術館として一般公開されました。建物自体が美術品のような空間で、多彩な企画の展覧会が開催されます。また、建物と美しく調和された庭園も見どころです。

外苑西通り(プラチナ通り)

白金台いきいきプラザ(昭和60年頃はボーリング場だった)

⑦ 妙圓寺

山手七福神の寿老人・福祿寿尊
元和初年頃創建の、日蓮宗の寺院。足利尊氏開運の念持仏である妙見大菩薩像を奉安し、「白金の妙見さま」として親しまれている。

山手七福神

江戸から、目黒不動・瀧泉寺への参詣道沿いに祀られた七福神を巡拝するもので、江戸で最初の七福神霊場とされる。

目黒から白金に向かうのは、商売繁盛祈願、白金から目黒に向かうのは、無病息災・長寿祈願のご利益があるとされる。

③ エリトリア大使館 (白金台4-7-4白金台STビル4階)

エリトリア国はアフリカ東部に位置し、紅海にそって長い海岸線を有している。1993(平成5)年にエチオピアから独立した、アフリカで二番目に若い独立国である。首都のアスマラは2017(平成29)年、「近代主義的アフリカ都市」としてエリトリアで初の世界遺産に認定されている。



④ 瑞聖寺

山手七福神の布袋尊像
1670(寛文10)年創建。都内でも珍しい黄檗宗の寺院。大雄宝殿及び通用門一棟は1992(平成4)年、国の重要文化財に指定された。

⑤ 山城園

1928(昭和3)年に建てられた木造3階建ての店舗建物。戦時中は銅ぶき屋根に、ペンキを塗って供出を避けていたという。2011(平成23)年文化価値の高い歴史的建造物として、小金井市の江戸東京たてもの園に移築され、公開されている。



地域のおしあと

白金台地区の「目黒通り」

その5

目黒通りは、高輪地区内に起点があり、地区内を東西に通る道路です。地下鉄も通り、都内各地へのアクセスも抜群です!プラチナ通りにも接し、交通量も多い通りです。

これから季節もよくなります。地図を片手にお散歩に出かけられてはいかがですか?



沿革

【目黒通り】
目黒通りは桜田通り(国道1号)の清正公前交差点を起点として、品川区、目黒区を経由し世田谷区多摩堤通りに至る約10kmの都道である。この通りを都電が走っていた1967(昭和42)年頃の白金台の町並みは、乾物屋、精肉店等個人商店が並び、生活感にあふれていたという。その後都電が廃止され、1995(平成7)年12月から始まった白金台1丁目から5丁目に至る道路の拡幅事業は2016(平成28)年3月まで順次行われ、個人商店は徐々に少なくなり、マンションや商業施設が建ち並ぶようになった。

江戸時代の古地図にはこの道筋がのっていて、江戸から目黒不動や大鳥神社など神社へ参詣するための道であったようだ。

参考文献:『東京の道辞典』(株)東京堂出版・吉田之彦・樋口州男・武井弘・渡辺晋(編集)
『我が街 港区芝白金台町』金子芳夫著



日吉坂を望む(現在の目黒通り)



都電が通っていた(1967(昭和42)年)画像提供:金子芳夫氏



街路を彩るハナミズキ(現在の目黒通り)



個人商店が並び(1976(昭和51)年)画像提供:金子芳夫氏

現地見学会 (高輪3丁目JCHO東京高輪病院斜め前)

信濃飯山藩本多家屋敷跡遺跡 (旧衆議院高輪議員宿舎跡地)

11月初旬のよく晴れた朝、子供から大人までたくさんの方が集まり、いにしへの時代に思いを馳せました。長い時代の重なる地層から出土した遺跡・遺物を見て、あの卑弥呼より古い時代のものだとのお話を伺い、びっくりました!!今しか見られない光景(環状4号線の地下に埋められる)に心踊りました。

東京都埋蔵文化財センター(東京都多摩市)による発掘調査が2018(平成30)年7月から開始され、現在も継続中。(調査面積:7780㎡)

今回の発掘調査では、縄文時代から江戸時代までの遺構・遺物が発見され、遺跡周辺は幅広い時代に渡って利用されていたことがわかる。中でも港区区内ではあまり発見されていない弥生時代後期(約2000年~1800年前)の遺構・遺物が数多く検出され、この集落跡は区内最大級となる可能性がある。この時代の竪穴建物跡はいずれも重なり合っており、次々に建てられ、集落が拡大していった様子うかがえます。集落の規模から見て、東京湾西岸地域における拠点的な集落であったと考えられる。近くの三田台の遺跡は、同じく東京湾西岸地域の少し前の時代の遺跡である。



弥生時代の竪穴建物跡



江戸時代の出土品

江戸東京たてもの園

所在地 東京都小金井市桜町3-7-1(都立小金井公園内) **連絡先** 042-388-3300(代表)

開園時間 4月~9月 9:30~17:30、10月~3月 9:30~16:30 **休園日** 毎週月曜日、年末年始

観覧料 一般400円、大学生(専修・各種含む)320円、中学生(都内在住または在学)・小学生未満無料、高校生・中学生(都外) 200円

森口けいこさん(高輪在住)の
おすすめ料理

小麦粉なしでもできる! ジャガイモ生地のもちもち餃子

アレルギー除去食

- 材料** (約20個分)
- ジャガイモ 300g (中3個程度)
 - 片栗粉 大さじ5~6 (打ち粉用にも少々)
 - 塩 少々
 - 豚ひき肉 150g
 - キャベツ 3枚
 - ネギ 15g
 - ニラ 15g
 - A しょうゆ、砂糖、ゴマ油 各小さじ1
 - 酒、オイスターソース 各大さじ1
 - すりおろしショウガ、塩、こしょう 少々
- ※オイスターソースはなくてもOKです。
その他の調味料もお好みのもので構いません。



- 作り方**
- [皮の作り方]**
- ① ジャガイモの皮をむいて茹でる。水気を切り、鍋に戻して水分を飛ばし、粉吹き芋の状態にする。
 - ② 固まりがなくなるまでよくつぶし、塩と片栗粉を入れて滑らかになるまで手でこねる。
 - ③ 棒状に伸ばして約20等分に切り分ける。打ち粉をして麺棒で薄く丸くしていく。

- [餃子の作り方]**
- ① キャベツは茹でてみじん切りにし、水分をしぼる。ネギとニラもみじん切りに刻む。
 - ② 豚ひき肉と、①の材料、Aを混ぜる。
 - ③ ②を皮で包む(普通の皮よりも破れやすい生地なので注意)。
 - ④ フライパンに油を引いて、きつね色になるくらいまで焼く。
 - ⑤ 水(30~50ml)を入れ、ふたをして蒸し焼きにする。水分がなくなったら焼き上がり。

ワンポイントアドバイス 餃子の皮を大きく伸ばせば、ピザ生地にも応用できます!



グラタンの材料に、こんな代替えも!
小麦粉⇒片栗粉 牛乳⇒豆乳 バター⇒オリーブ油
マカロニ⇒市販のグルテンフリーのマカロニを代用
※玉ねぎで甘みをアップさせ、コンソメで風味付けをすればOK!

森口けいこさん
プロフィール栄養士・調理師・製菓衛生師の資格を持つ2児の母。お子さん2人が乳幼児期に、米・小麦・豆類・卵など、様々なアレルギー症状を発症。試行錯誤しながら、我が子がみんなと同じように美味しく食べられるものを作ってあげたいと願い、いつか他の人のためにこの経験が役に立つと信じて勉強を重ね、独自のアレルギー除去料理やお菓子を考案。現在はその経験を活かし、出張料理や、テレビ局の仕事など多岐に活躍中!

※具のアレルギーは除去してありません。心配な方は材料調味料の選択にご注意ください。 (担当/利光、矢野、吉田)

私だって地域の一員!

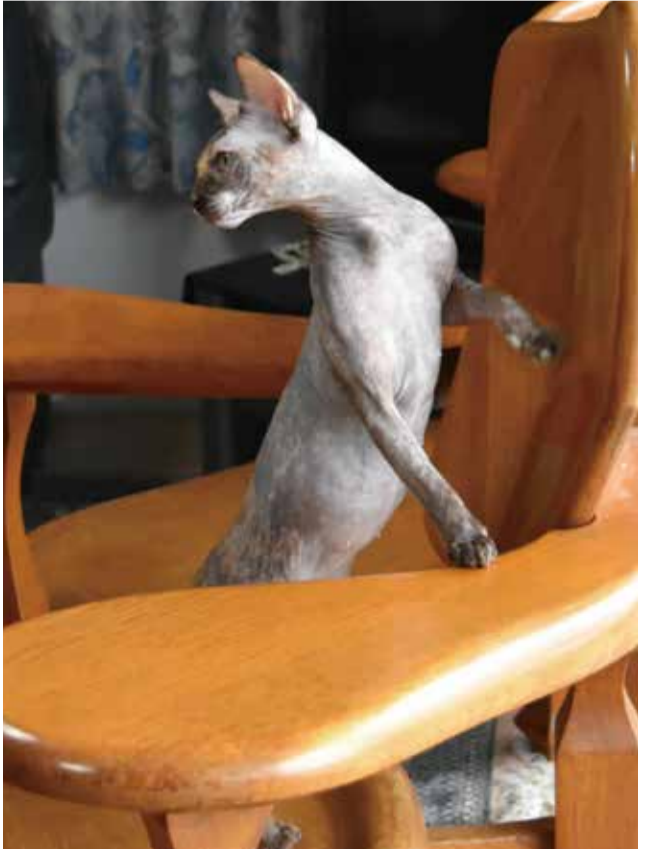
狩猟本能が旺盛なマリーちゃん

マリー:メス/2オ/スフィンクス種
飼い主:阿部慎蔵さん(白金4丁目在住)

この猫の名前はマリー、スフィンクス種二歳の牝です。耳と口の周辺と尾にごく短い柔毛が生えているほか無毛です。この種の場合、毛色ではなく肌色はべっ甲色と血統書に記されていますが、べっ甲色というよりピンクがかったねずみ色に近い。

気性はなかなか荒く、無理やり抱こうとすれば、相手かまわず噛む、ひっかく。楽しみはカーテンに爪をたてて天井までかけのぼること、椅子の背に乗って遠くの空をながめること。特に雀や鳩が飛んでいれば、気分がたかまる。

狩猟本能は旺盛で、夜中に出没するゴキブリ退治が得意です。



猫じゃらしで遊ぶマリー (この椅子の上が好き) (担当/松島、安藤)



みなとっぴ子ども編集室



2月15日に開催された「あっぷリング高輪フェスティバル」、みなとっぴ子ども編集室から、7人の子ども記者が出勤。3つのグループに分かれて、ボランティアスタッフのサポートのもと、面白い出し物やイベントに興味深く参加し、体験し、取材し、記事をまとめました。記者たちが、いろいろ工夫してまとめた渾身の記事をごらんください。

① けん車シミュレーター
 ぼくはがめん
 としゅうじょうの
 けん車をこ
 いていいことをして
 しまった。
 けど二のしかつた。



伊勢賢士郎記者(小1)

＜ひのきの木工体験＞
 私は、ひのきの木工体験をしました。
 それをした時においがかすいたので
 びっくりしました。ひのき玉
 もりは、においがかしました。
 ひのきは一つの方向に向け
 ずれないそうですそれは、
 木の目とかんげいがあるそうです。



黄地 ゆりあ記者(小3)

わくわく木工体験
 茅(スキ)からわすれを使って
 中の綿を取り除いて、ストローを作り
 ました。プラスチックではなく自分で
 作った、丈夫で、さわり心地のよい
 茅のストローはきっと何度も使いたく
 なるでしょう。私はそれでジュースを飲みました。

芝田 景記者(中2)

＜木工体験＞
 私は、木工体験をしました。ひのきをけず
 たり、茅のストロー作りをしたりしました。ひのきは
 とても良いかおりに「ネットに入れ、お風呂に入れる
 とひのきぶろになるよ」と係の人が教えてくれました。
 さらに「ひのきは、どこから来ているのですか?」し
 つ問もできました。ひのきは、岡山県 直島市か
 ら来ているそうですけするのにはむずかしいけど、
 とても楽しいです。

佐野 莉紗記者(小4)

わくわく木工体験にかいびき

私が一番心にのこったのは、木工
 体験でした。なぜかと言うと、木の
 ストローが作れるなんてはじめて知ったからです。わたしは、
 そのコーナーでかんげいすりとかやのストローを作ったり体験
 してしました。ストローの作る順番はぼうやすり→めたて
 やすり→ストローのそうじ→かみやすりです。かんげいになりました。
 ひのき玉のボールプールのようなものにも入ってみました。
 かんげいすりは、うまくけすれて、家にもち帰られました。
 とても楽しかったです。



森田 希風記者(小3)

たいげんしてみよう! けん車シミュレーター

けん車シミュレーターは、コースには必ず
がしコース、かんたんコースが
あります。よくききもいらいこともできま
す。コースは、スタッフさんがオス入し
てくれるので、自分にあつたコースがたいげんできます。
それから、このけん車シミュレーターは、1年たつたけんてき
るので、これからけん車がてそうよんというお原たちや、ほかの
けん車がてそうよんというお原たちや、ほかのけん車が
てそうよんというお原たちや、ほかのけん車が
てそうよんというお原たちや、ほかのけん車が
てそうよんというお原たちや、ほかのけん車が



長瀬 まり記者(小4)

＜わくわく木工体験＞ 私はわくわく木工体験の
 コーナーを見ました。ひのきの木けすりとかやのスト
 ロー作りをしました。ひのきの木けすりでは、かん
 という道具を使ってひのきをけすりました。
 かやのストロー作りは、かやに穴をあけ、
 ブラシでくみすをたたら
 かん成です。かやのストローは
 洗えば何回もつかえるそ
 うなのでたくさんつかいたい
 と思います。
 今度は他の木けすりもたいげ

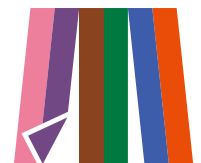


森田 清良記者(小3)



安藤編集長 から一言

子ども記者のみなさん、記者の心得をきちんと守り、取材に、原稿書きに、がんばってくださいました。書きたいことが多く、まとめるのに苦労しましたね。記事をまとめる楽しさとともに、難しさもわかったと思います。



区からのお知らせ

タウンミーティング TAKANAWA 2020メンバー募集!!

支所で実施している事業に携わり、メンバーと一緒に考え、活動してみませんか。

対象 高輪地区に在住・在勤・在学の人、または高輪地区のために活動したい人

内容 タウンミーティングTAKANAWAのメンバーとしてそれぞれのテーマに沿って高輪地区で活動していただきます。

任期 1年間(令和2年4月～令和3年3月)

第1回会議日程 令和2年4月10日(金) 午後6時30分～高輪区民センター1階集会室

申し込み方法 希望するグループ名・住所・氏名・年齢・職業(学校名)・電話番号・FAX番号・メールアドレスを明記し、郵送またはFAXで下記へ。港区ホームページの応募フォームからも申し込みできます。

※応募多数の場合は、初めての人優先、年齢/バランス等を考慮して抽選します。

締切 令和2年3月23日(月)必着

【あて先・問合せ】 高輪地区総合支所 協働推進課 地区政策担当
〒108-8581 港区高輪1-16-25高輪コミュニティーぶらざ4F
TEL:5421-7123 FAX:5421-7626

●募集グループ

グループ名	活動内容	募集人数	活動の頻度
1 地域情報紙グループ	地域情報紙「みなとっぴ」の発行に向けて、編集員として企画・取材・編集を行います。	15名程度	平日夜間に、年間20回程度(毎月火曜に開催予定) (各号の編集スケジュールによる) ※取材・撮影は、主に昼間に行います。
2 高輪今昔物語グループ	地域の魅力を未来に残すために写真を収集しています。写真の収集を目的とした、まち歩きや展示会等のイベントを企画・運営します。	15名程度	平日夜間に、月1回程度(毎月金曜に開催予定) (土・日曜等にイベントを実施)
3 高輪みどりを育むプロジェクトチーム	地域の緑を活用した取組を企画し、地域の子どもたちと協力して菜園活動や壁面緑化などを行います。	20名程度	平日夜間に、月1回程度(毎月火曜に開催予定) (土・日曜等にイベントを実施)

※報酬・交通費はありません。※会議の際に保育を希望する方は、ご相談ください。



高輪みどりを育むプロジェクト



高輪今昔物語

教育センター・つばさ教室の移転及びみなと科学館の開設について

教育センター(港区白金3-18-2)及びつばさ教室(港区東麻布2-1-1)は、令和2年3月末に港区虎ノ門3-6-9に現在建設中の施設に移転し、4月から新たな教育センターとして整備されます。また同時に同じ施設内にみなと科学館が新規施設として開設されます。

みなと科学館は、子どもから大人まで楽しみながら科学を学ぶことができる施設です。施設の1階には、大型映像装置を使った体験型展示コーナー、学校の授業では実施が難しい理科実験や、楽しく学べる実験・工作のワークショップを展開する実験室等があります。2階には、光学式4Kデジタルの投影機が設置されたプラネタリウムホールを完備し、美しい星空と臨場感あふれる視聴覚体験を通して星空や宇宙開発等への興味、関心を高めます。ぜひ一度ご来館ください。

【問合せ】 教育指導課教育センター TEL:5791-5661



「高輪地区町会・自治会サポート事業」地域の「潤滑油」となる講座

事前案内 この講座は、お住まいの町会・自治会の担い手の育成を目的としています。地域の歴史や町会・自治会の活動内容、課題等を学び、町会・自治会役員の方と意見交換をします。その後は、実際に町会・自治会活動や地域行事にご参加いただけます。

対象 高輪地区在住者
定員 20人程度(申込順)
参加料 無料

講座概要 5月から11月までの全5回(主に土曜日、日曜日を予定)詳細は、広報みなと4月1日号及び港区ホームページの募集記事をご覧ください。

【問合せ】 高輪地区総合支所 協働推進課 TEL:5421-7621



高輪橋架道橋下区道車両通行止め

高輪橋架道橋下区道(高輪地区と芝浦港南地区を結ぶ線路下の区道)は、第二東西連絡道路整備工事(トンネル新設)のため、車両通行止めとなります。

ご不便をおかけしますが、工事期間中の自動車の通行は、札の辻交差点・ハツ山橋交差点への迂回をお願いします。なお、歩行者・自転車(押し歩き)の通行はできます。皆様のご理解・ご協力をお願いします。

期間 令和2年4月12日(日)～令和14年3月末(予定)

【問合せ】 UR都市機構都心業務部品川担当 TEL:5200-8600
港区土木課土木計画係 TEL:3578-2217



本紙のバックナンバーは港区ホームページ(高輪地区総合支所のページ)からもご覧になれます。 みなとっぴ バックナンバー

編集だより

▼馬淵先生のお話から人工関節を身体に馴染ませるのが、いかに大変なことであるかわかりました。医工連携は長寿社会で益々必要とされる研究で、これからの成果を期待したいです。(安藤)

▼発掘現場説明会は、好天に恵まれ、多くの親子連れが参加していました。詳しく説明を聞き、現場を見ることにより、若い区民達が、自分たちの住むところの歴史に興味を持ち続けてくれることを、切に願います。(伊関)

▼人々を笑わせ、考えさせてくれる研究に贈られる「イグノーベル賞」を受賞された馬淵先生のお話は興味深く、物事を色々な角度で見ること、実用化につながる発想やひらめきの大切さを改めて感じました!(黒瀬)

▼日々、美味しい料理作りに没頭し、探求されておられるパワフルな岡部美樹シェフを取材。地域で活躍する女性というより、世界で活躍されている女性でした。(滝川)

▼おすすめアレギー除去料理と、子ども編集室のページを担当いたしました。母親にとっても、地域にとっても、明るく元気な子どもたちの存在が本当に希望なんだと感じました。カメラを構えて撮影する姿は大人顔負けで、記事を作成する姿も頼もしかったです!(利光)

▼馬淵先生の取材に同席させて頂きましたが、先生が人類や自然環境に対して非常に長期的な考え方を持っておられるのを聞いて感動しました。(平尾)

▼化学調味料や保存料等の開発でインスタントや調理済み食品、飲料等が増えていますが、その蓄積が身体に与える影響も課題として残ります。科学の発達は便利な反面、不便が生じない為の知恵と心が必要だと思いました。(弘川)

▼14年続いて「イグノーベル賞」を受賞している日本人は、そんなにユーモアが得意な人種でしたっけ?世界でもかなり真面目な国民だと思っていたのに。その答えは「落語」という言葉の文化にあったのです。楽しいお話でした。(松島)

▼今回の号は食に関する話題がふたつ。手作り心こもった料理の重要性を再認識。一年で約千回の食事。まずは日頃の心がけが大事でしょうか。(矢野)

▼オリンピック・パラリンピックのシンボルである五輪のマークは、地色の白色を加えるほとんどの国旗を描ける色だそう、全世界の人達がスポーツで手をつなぎ合う7月の開幕が楽しみです。(吉田)

区民編集メンバー

- 安藤洋一(チーフ) 滝川まりえ 松島佐紀子
- 吉田由紀子(サブチーフ) 利光明日香 矢野奈緒子
- 伊関則子 平尾恭一
- 黒瀬尚美 弘川智子

※この情報紙は、区が公募し応募のあった区民と、区との協働でつくられています。

毎週水曜日は午後7時まで受付

※取扱業務は限定されます。

事前にご確認ください。

区民課窓口サービス係

5421-7612 / 保健福祉係

5421-7085